

水辺の公園部会(プロジェクト)の活動概要

平成 30 年 5 月 25 日

柏ビレジ自治会・環境維持委員会・水辺の公園部会



水辺の公園と調整池

水辺の公園は木々の配置などデザインが素敵で、美しい公園です。かわいらしい野草も咲き、蝶やトンボが飛び、小鳥や水鳥も多く訪れています。ところで、水辺の公園の池はビレジに集中豪雨などがあつた時、洪水から住宅を守るために雨水を一時的に貯水する役目を担っている調整池でもあります。名前は柏ビレジ第 1 調整池というのが正式名称です。以下では調整池と呼びます。



水辺の公園 (H30.4.21)

調整池の水質改善

水辺の公園部会は、平成 25 年 10 月、水辺の公園に面した第 5、第 6 支部の道路、駐車場等が冠水した原因を知り、冠水が起こらないようにするため自治会が立ち上げた環境維持委員会冠水部会から始まりました。

冠水の原因調査で現場に通ううち、調整池の夏場の水の汚さに驚き、改善したいと思ったのが、現在の活動の始まりです。

調整池の水の汚濁は、平成 10 年代初め頃から著しくなり、平成 12 年に自治会は市に水質浄化対策の要望書を提出、その後市が住民アンケートを実施、その結果きれいな水を流す井戸を掘り、ビオトープ(鳥や昆虫などの生活の場)が造成されました。



しかしその後も水質は改善されないため、水辺の公園部会では調整池を管理している柏市下水道維持管理課に陳情して、浄化対策を強くお願いして来ました。柏市は平成 27 年から専門のコンサルタントに委託して水質の実態調査・浄化対策の検討を開始し、現在も継続中です。

昨年は水質汚濁の原因を探るため、池に供給している井戸の揚水を止めて詳細な観察と水質・生物調査等を行い、今年は降雨時の雨水の流入が池の浄化にどの程度効果をもたらすものかを確認するため、詳細な観察と水質調査を行う計画が予定されています。

平成 27 年度の調査開始から既に3年が経過しました。その間、柏市下水道維持管理課・コンサルタントと柏ビレジ住民(水辺の公園部会)の間で、水質改善についての会合が年に 3 回程度のペースで開かれ、これまでに合計 10 回の意見交換会が自治会館で開催されています。

水辺の公園部会では、行政にもっばら対策をお願いするだけでなく、このプロジェクトに進んで協力するために月に 2 回、部会のメンバーが水質を調査し、記録写真を多数撮って整理し、市やコンサルタントへ情報を提供する(過去 3 年間で 100 回を超す)活動を行っています。

水辺の手入れ

水をきれいにするためには、水辺の手入れも大切です。また、この作業は公園の景観を良くする効果もあります。

部会では、調整池の周りの葦の刈り取りを住民の皆様にも呼びかけて平成 27 年から毎年 11 月下旬に行っており、今後も継続して行いたいと思います。皆様のご協力をお願い致します。



葦の刈り取り (H29.11月)

詳しい資料と活動内容は、自治会館事務局にありますのでご覧ください。